



学校だより

7月号

令和2年(2020年)

6月30日

横浜市立洋光台第二小学校

地域の方々のお心遣いに感謝

学校長 高島 典子

分散登校や時差登下校の工夫等により、大きな混乱が生じることなく6月を無事終えることができました。保護者の皆様におかれましては、ご理解ご協力誠にありがとうございました。第3週からの全員登校においても児童は感染症予防のための新しいルールをよく理解し、手洗いなどもスムーズにできています。しかしながら、油断は禁物。北九州などで学校での感染事例も出ていますので、引き続き教職員で登校後や下校後の消毒等、感染拡大防止に努めてまいります。保護者の皆様もどうぞお気を付けください。

休業中に学校に嬉しいメールが届いていました。地域の方からです。「2歳の子どもをもつ母親です。公園で2歳の子どものペースに合わせて鬼ごっこなどしてくれたり、自分は2歳のとき、こんなことできなかったよとほめてくれたりなど、小学生のお兄さん、お姉さん達が一緒に遊んでくれて息子は嬉しそうでした。子どもたちにどこの学校かと聞くと、いつも決まって洋光台第二小学校でした。健やかに育っている小学生の皆さんを見ていると、息子も同じように育ってほしいなと思いました。」とありました。洋光台第二小の子どもたちの心根の優しさが伝わってくるエピソードです。素敵な子どもたちだなと改めて嬉しくなりました。

また6月の中旬、学校が様々な対応に追われていた頃、地域の方が消毒液を寄贈してくださいました。丁度消毒液が残り少なくなってきた心細い時期だったので大変ありがたかったです。その方は洋光台第二小学校出身の方で、小学校時代飼育委員だったそうです。今は動物病院を経営しており、子どもの頃の興味関心とその後の生き方にも影響されたのかなと想像いたしました。

地域の学援隊の方々にもご挨拶に伺うことができました。6月初めの登校時より各交叉点などで見守りをしてくださっています。暑い日や激しい雨が降る日もあります。洋光台や栗木の学援隊の皆様、本当にありがとうございます。

さて、7月に入り給食がいよいよ始まります。給食の取りに行き方や返し方も、今までとは違う感染防止策を考えて先生方とシミュレーションを行いました。グループで机を合わせて楽しく給食を食べることはできません。給食時は自席で待つ児童も白い給食用の帽子をかぶり、静かに待つことにしました。しかしそれでも子どもたちは楽しみにしています。給食の運営をしてくださっている東京天龍の方々も人員を増員して対応して下さることになりました。学校としてもできる範囲の工夫を続けてまいります。

ご家庭でもご準備等ありますが、どうぞご協力をよろしくお願いいたします。

<今後の学校行事の予定>

(※あくまで現段階での予定をお知らせいたします。変更の可能性も有ります)

- 4年生の宿泊体験学習→当初の予定を延期し、今のところ2月に実施の予定です。
- 5年生の宿泊体験学習→当初の予定を延期し、今のところ9月下旬に実施の予定です。
- 6年生の日光修学旅行→当初の予定を延期し、今のところ11月上旬に実施の予定です。
- YSF(運動会)→10月17日(土)低・中・高別のスポーツ集会を、時程をずらして実施の予定です。